

住みよい環境を考える 沢海地区で街づくり講演会実施

3月9日、沢海地区街なみ環境整備協議会の主催で「住みよい沢海をみんなでつくる」話し合いと講演会が、農村環境改善センターで開催されました。午前中は、沢海地区の街づくりについてグループで話し合う「ワークショップ」が実施され、午後からは目黒会長のあいさつに引き続き、浅見町長から「ひかり輝く里づくり」、(株)農村・都市計画研究所の奥村先生から「参加して楽しむ環境づくり」と題しての講演が行われました。

同協議会では、「沢海のたからもの探し」などのワークショップを開催し、地区住民の参加、発言をととして博物館周辺の住環境の整備改善を目指して活動を行っています。

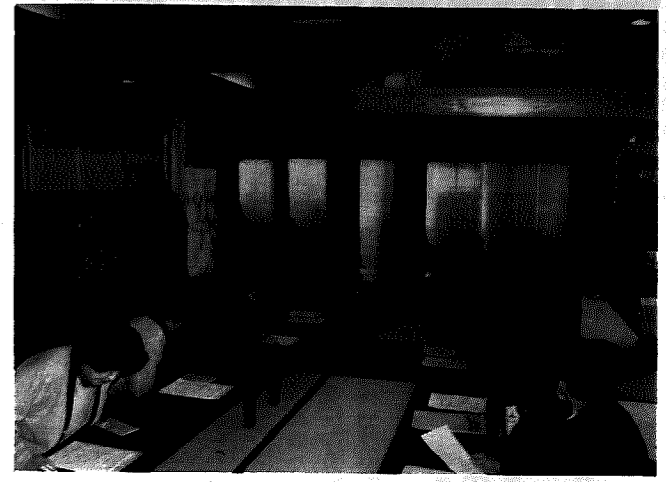


沢海地区の街づくりをグループで話し合う

地域づくりは「人が宝」 横越上地区で自然観察会を開催

寒気も一段落した2月23日、横越上社会教育振興会(会長 本間一人)主催で自然観察会が開催されました。会には、子どもから大人まで28名が参加し、マイクロバスで津川町の狐の嫁入り屋敷と鹿瀬町の亀田郷山荘に向かいました。

バスの中では、本間会長が阿賀野川の歴史や自然の大切さについて説明し、認識を深めあいました。嫁入り屋敷では津川町における地域活性化の狐の嫁入り行列について『地域づくりは、「人が宝」でみんなで考え、みんなで行動をおこす』ことの大切さを学び、参加者も今後の地域づくりのヒントを得たようでした。



狐の嫁入り屋敷で地域づくりを学ぶ

第4回三国コカ・コーラ杯 新潟県小学生バレーボール新人大会 地元開催地で見事優勝を飾る

3月2日、町総合体育館を主会場に開催された第4回三国コカ・コーラ杯新潟県小学生バレーボール新人大会には、県内各地区を勝ち抜いた強豪男子8チーム、女子16チームが出場し熱戦が繰り広げられました。

女子会場となった総合体育館には、地元横越チームを応援しようと家族や町民が大勢観戦し、大きな声援を送っていました。

新潟地区2位で出場した横越バレーボール少年団はこの声援に応え、1回戦長岡地区1位、2回戦柏崎地区1位、準決勝新発田地区1位、決勝でも新潟地区1位のチームを全て2-0のストレートに破り、念願の県大会での優勝を果たしました。

1回戦	横越	2	—	0	ヴィクトリーキッズ(長岡市)
2回戦	横越	2	—	0	南星レンボーズ(柏崎市)
準決勝	横越	2	—	0	村上バレー少年団(村上市)
決勝	横越	2	$\begin{matrix} 16-14 \\ 15-8 \end{matrix}$	0	アカシヤガールズ(新潟市)



優勝を飾った横越バレーボール少年団のみなさん



青少年問題について真剣に話し合う委員のみなさん

地域ぐるみの連帯で 青少年を救う

2月25日、役場で浅見町長を会長とした青少年問題協議会委員による「青少年問題協議会」が開催されました。冒頭浅見町長より、「都市化の進んだ現在、権利を主張する青少年が増えてきたが、それに伴う責任を果たす義務を背負わなければならないことを、社会や家族で教えていかなければならない」と挨拶があったのに続き、小・中学校長より学校内における現状報告や取り組みの状況説明が行われました。

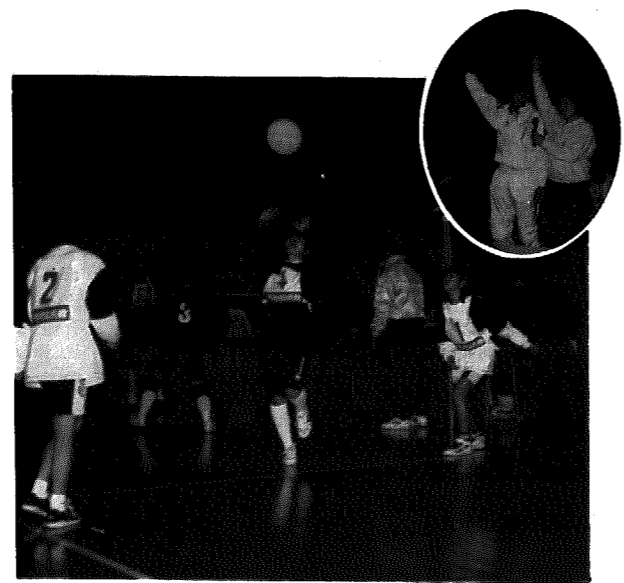
また、委員の中からは青少年問題には、親同士や地域ぐるみの連帯が必要であることや、一部の親子に対する個人攻撃は避けた方がよいなどの効果的な意見も活発に聞かれました。

町としても、教育相談所を2月より体育館内に開設し、気軽に相談に応じられるよう努めています。

男子チームも加わり67チームで熱戦/ 4人制ソフトバレーボール大会

3月16日、町総合体育館を会場に開催された4人制ソフトバレーボール大会は、ニュースポーツの普及と健康づくりを目的に昨年開かれていたものです。今回から男子の種目も加わり、町内外から男子25チーム、女子42チームが出場、熱戦が繰り広げられました。

大会結果	
男子の部	女子の部
優勝 BSV2(豊栄市)	優勝 カモミールC(新津市)
準優勝 BSV1(")	準優勝 もも子B(京ヶ瀬村)
第3位 桃太郎(京ヶ瀬村)	第3位 MIX(五泉市)
" おやじっち(新津市)	" さつき満開(新津市)



おらが地区の地域づくり 二本木地区で町政懇談会開催

2月26日、二本木公会堂で二本木地区町政懇談会が開催され、町からは、町長をはじめ三役と関係課長が出席しました。開会の後、自治会長の仲村幹雄さんの挨拶があり、事務局から地域づくり推進協議会で二本木地域開発と駅及び教育施設の誘致の検討を重ねてきた結果について経過報告があり、町長に要望書が手渡されました。

その後の自由発言では、沢海・酒屋線の集排水、消防署ができると消防団員を削減するのか、消防団員の保障、木津工業団地へ移転してこない企業、生ゴミの処理、町の農業はどうあるべきか等の問題で活発な質疑がかわされました。



活発な質疑がかわされた二本木地区懇談会